

平成 27 年度 第 4 回竹島問題を考える講座

演題 「韓国の竹島研究の現状とその限界」

現在、竹島は韓国側によって不法に占拠されているが、歴史的に韓国領であった事実はない。それが韓国側の竹島研究では、日本側が独島(竹島)を虎視眈々と狙っているとされ、「日本の独島領有権の主張は、韓国の完全な解放と独立を否定することだ」となるのである。

だが歴史的事実として、竹島を侵奪したのは韓国側である。韓国側ではその事実を隠蔽するため虚偽の歴史を捏造し、東アジアの安寧と平和を脅かしてきた。

今回の「竹島問題を考える講座」では、その代表的論者である慎鏞廈教授と李明鎮教授の竹島研究を紹介し、韓国側の竹島研究の限界を明らかにする。

講師 下條 正男 氏

拓殖大学国際学部教授 ・ 第 3 期竹島問題研究会座長

日時 平成 28 年 1 月 24 日 [日] 午後 2 時～午後 3 時 30 分
場所 島根県竹島資料室 研修室 (松江市殿町 1 番地 竹島資料室併設)
主催 島根県総務部総務課
定員 60 名 (受講料無料)

講師紹介

1950 年長野県生まれ。國學院大学大学院博士課程修了。1983 年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、98 年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、2000 年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。

専攻は日本史。第 1～第 3 期竹島問題研究会座長、元 Web 竹島問題研究所所長。著書に『日韓・歴史克服への道』(展転社)、『竹島は日韓どちらのものか』(文春新書) 他。

お申し込み方法

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送または FAX でお送りください。

電子メールの場合は「第 4 回竹島問題を考える講座申し込み」と明記の上、お名前と電話番号を送信ください。

(申込期限 1 月 22 日[金])

申し込み先・問い合わせ先

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町 1 番地 県庁舎第 3 分庁舎

[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp

[Web 竹島問題研究所 HP] <http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/takeshima/web-takeshima/>

キリトリ

平成 27 年度 第 4 回「竹島問題を考える講座」申込書

お名前		
電話番号		
次回講座案内 (どちらかに○)	不要・要	<送付先>〒

※提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。